

石野教室だより 1月4 教室合同版 (学習塾・書道・そろばん・英会話)

連絡先 281-6780 (教室)



本日で今年すべての教室の授業が終了しました。

皆様のお陰で無事に終わることができました。

ありがとうございました。

今年は教室ができなくなるという事態が起こり ZOOM を使った授業になりました。

改めて対面での授業の楽しさ、ありがたさ、やりがいを感じる事ができました。

来年もよろしく願いいたします。年始は各教室の欄をご覧ください。

学習塾小学部からのお知らせ 年始最初の授業 1/7 (木) から

「お手伝い」をする子は 学力も高いって知っていますか？

まもなく、楽しい冬休みですね。みんなで力を合わせて一年の締めくくりをしましょう。

「親力で決まる」 親野智可等先生 学力を高める三つの効果

自分の仕事をやっている子は、学力が伸びる。

「では何故、お手伝いが重要なのでしょうか？」

①自分に自信が付くから

家で何か責任を持って仕事をしている子は、次第に学力が伸びてきます。家族の役に立っているという気持ちが、その子に自信とエネルギーを与えるのです。

②集中力と注意力が増すから

たとえ、どんなお手伝いであれ、毎日仕事を果たすことで、遊びでは得られない緊張感が求められます。この毎日の緊張感が、テストのうっかりミスを少なくし、先生の話をしっかり聞く力を育てます。

③自己コントロール力が付くから

毎日仕事を任されることで、やりたくない時でも、頑張らなくてはなりません。

そういうおこさんは、授業中でも、投げ出したりしないで最後までがんばることができるのです

冬休みの宿題 (漢字検定学習) について

全学年毎日1ステップずつしましょう。4・5・6年生は最初のページの漢字の中で、まだ習っていない漢字だけ書いてください。全部かける人はがんばって書いてみましょう。全学年とも間違えた漢字はノートに書いて覚えましょう。その時必ず読み仮名を付けて書きます。4年以上は自分で解答を見つけてください。冬休みにきちんと学習しておかなくては、教材が終わらないうちに検定試験となってしまうので、がんばりましょう。保護者の方も時々ご覧になって温かい励ましの言葉をかけてあげてください。算数は各々に合ったものを出しております。

そろばん教室からのお知らせ 年始最初の授業1月7日（木）から

今年も残すところ、数日となりました。11月の400回記念検定にたくさんの生徒さんが挑戦してくれました。かわいいシャーペンを貰いましたね。この点では合格は難しいかなと思っていた子供たちが、3連休に一生懸命練習して合格していた生徒さんが何人かいました。合格目指して頑張ることは、やはり検定などなくてはなかなかできないことです。目標を決めて頑張ることは子供の成長にとってとても大事なことです。合否に限らず頑張る機会を検定で与えてあげてください。先日中国新聞の読者の投稿欄で素敵な投稿を見つけたので、ご覧になってください。

暗算力は一生使え、受験でも有利になります。

どんな習い事も継続することでその子なりの強みになります。自信に繋がります。

1月検定締め切りは1/15（金）



書道教室からのお知らせ

だんだんと寒くなりましたね。

2021年また新たな目標にむかってがんばりましょう。

今年は広島書道展出したいですね。

今年もコロナで気持ちが大変でしたが皆の笑顔で楽しませてもらいました。

皆さんのお蔭です。ありがとう

今年は21日が最後の授業になりました。

来年の初めの授業は**1月18日**とすご~~~~くあきます。

先生は寂しいよ。

良い年をお迎えください。来年もよろしくお祈りします。



英会話教室からの知らせ



先週、12/19（土）クリスマス会終える事が出来ました。



コロナが増えてき始めたので中止しなければならないかなと

思っていました。がなんとか全員参加でうれしかったです。(^o^) /



来年は1月9日（土）からのスタートになります。コロナの広がりによっては変更もありますの

で 皆さん！良いお年を・・・！！そして来年もよろしくお願い致します m()m。

来年からの大学入学共通テストについて中国新聞に掲載されていたのでご覧になってください。

大学入学共通テスト

来年1月に初回を迎える大学入学共通テストでは、大学入試センター試験より「思考力・判断力・表現力」を問うことを重視した出題となる。英語のリスニングでは、従来の2回読みのみから1回読みが出題が多くを占めるようになるなど、出題形式や配点割合で大きな変更がある。受験生にとっては、学ぶべき公式や文法そのものは変わらないが、学力が身につけているかどうかの問われ方が変わることや、出題に置く必要がある点がある。

国語はセンター試験と同様に200点満点で、解答時間も80分で変わらない。大きく分けて、論理的な文章、文学的文章、実用的な文章の中からの問、古文、漢文が1問ずつ出題。「数学Ⅰ・A」「数学Ⅰ」は、いずれもセンター試験と同じ100点満点だが、解答時間はセンター試験より10分長い70分になる。

「思考力・判断力・表現力」に関する出題では、場面設定が実生活に即したものが多かったり、複数の資料やデータを組み合わせて答えを導く能力が問われたりすることになりそうだ。

センター試験との違いが大きいのは英語。「筆記200点、リスニング50点」だった配点を「リーディング100点、リスニング100点」に変更して「読む」「聞く」

学力の問われ方に变化

リスニングは「1回読み」多く

リスニングは従来は全て「2回読み」だったが、大問6問中4問が「1回読み」となる。問題文の語数が増える見込みで、読解力も一層求められる。センター試験にはあった発音やアクセント、語句の並び替えなどの単独問題はなくなる。

入試センターは、高校の新学習指導要領で学び始める現在の中学3年生が受験する2025年1月の共通テストで、新教科情報」を追加することを検討。科目も再編されることも踏まえ、現在の6教科30科目を7教科21科目に変える方向で、来年3月までに結論を出す。

センター試験と共通テストの主な差

数学Ⅰ、数学Ⅰ・A

- 試験時間が60分から70分に
- 物理、化学、生物、地学
- 選択問題は出題しない
- 英語
- 発音やアクセントを単独で問う問題は出題しない
- リスニングは「全問2回読み」
- 「大問6問中4問が1回読み」
- 配点が「筆記200点、リスニング50点」
- 「リーディング100点、リスニング100点」
- 台詞判定での配点比は各大学が設定

思考力・判断力・表現力を重視する出題になります。

英語に関しては発音やアクセント、語句の並べ替えなどなくなり、

リーディング（読む）100点
リスニング（聞く）100点になります。

リスニングは従来2回読んでいたものが1回に減りました。

文法より聞いて理解する力が必要になってきます。
まさしく英会話で養われる力ですね。

2/14 漢字検定の時間については1月末にご連絡させていただきます。